

これまでの検討委員会における意見や課題への対応案について

意見・課題	主な対応案
1 統合後に旭北小を使用する場合	
<ul style="list-style-type: none"> 旭北小と旭南小の統合にあたり、仮に旭北小の校舎を使用する場合、山王第一街区公園をグラウンドとし、統合に伴い生徒数の増加が見込まれる山王中と共同で利用したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 山王中に隣接する山王第一街区公園(秋田市山王三丁目1番60号)は、本市の都市計画において、決定し開設している街区公園であり、市民のレクリエーションの空間、良好な都市景観の形成、防災性の向上、豊かな地域作りに資する交流の空間を提供するために設置しているものであることから、学校の敷地として活用することは困難であると考えております。
<ul style="list-style-type: none"> 茨島・卸町地区の児童はさらに遠くなるので、無料のスクールバスの運行が必要になるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 統合後に通学距離や通学時間が著しく長くなる児童に対して、スクールバスを運行する必要があると考えております。(資料②参照)
2 統合後に旭南小を使用する場合	
<ul style="list-style-type: none"> 校舎の老朽化により旭南小の建替えがあると思うので、そのタイミングで統合を考えても良いのではないかと思うが、建替えの予定はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 秋田市小・中学校適正配置基本方針では、統合後の学校は、原則として既存の学校施設・用地を活用することとしております。なお、「秋田市学校施設長寿命化計画」では、目標使用年数を80年としており、それまでの間は、必要に応じて大規模改修などを行うこととしており、現在のところ、建替えの予定はありません。
3 その他	
<ul style="list-style-type: none"> 2校が統合することにより、統合後の学校より大住小や八橋小、川尻小などが近くなるケースがあると思うので、学区の見直しを含めて検討すべきと考えるがどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 統合に伴う学区の見直しなどの取扱いについては、統合後に使用する校舎が決まり次第、具体的な検討が必要と考えております。